

令和7年度（2025年度）「心理アセスメント研修」実施要項

1 目的

教員を対象に、心理検査の概要や活用に関する研修を行い、障がいのある児童生徒の理解や指導・支援に生かすなどの専門性の向上を図る。

2 主催

北海道立特別支援教育センター

3 方法及び会場

集合形式（会場：北海道立特別支援教育センター）

4 参加対象

幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教員

- ※ 令和6年度の「心理アセスメントコース」を受講した方の同一部会への申込みは受け付けません。
- ※ 申込みは一人1部会とし、複数の部会への申込みはできません。

5 定員

1月6日（火）～ 7日（水）	W I S C - V 知能検査部会 田中ビネー知能検査V部会	40名 30名
1月8日（木）～ 9日（金）	K A B C - II 部会 テストバッテリ一部会 (鈴木ビネー知能検査、P V T - R 絵画語り発達検査、 S - M社会生活能力検査)	27名 30名

※ 1つの部会に同じ所属から3名以上のお申込みがあった場合には、参加人数を調整させていただくことがあります。

6 日程及び内容

（1）W I S C - V 知能検査部会

【1日目】1月6日（火）10時00分～16時20分

受付	開会・オリエンテーション	【基調講義】 アセスメントの意義と心理検査の活用 北海道教育大学函館校特任教授 青山眞二氏 (120分)	昼食・休憩	【講義1】 心理検査の概要 (特セン所員) (60分)	【講義2】 心理検査の内容 (特セン所員) (140分)	振り返り・連絡
9:20 9:50 10:00		12:00 13:00		14:00	16:20 16:30	

【2日目】1月7日（水）9時00分～12時00分

8:45 9:00 11:50 12:00

受付	【演習】 事例を用いた検査結果の分析 (特セン所員) (170分)	閉会・まとめ

※ 本部会は検査用具等の取扱いについて、販売元から著作権などの規則があることから、検査用具を使用した演習は行いません。

(2) 田中ビネー知能検査V部会

【1日目】1月6日(火) 10時00分～16時20分

受付	開会・オリエンテーション	【基調講義】 アセスメントの意義と心理検査の活用 北海道教育大学函館校特任教授 青山 真二 氏 (120分)	昼食・休憩	【講義1】 心理検査の概要 (特セン所員) (60分)	【演習1】 心理検査の実施方法 (特セン所員) (140分)	振り返り・連絡
----	--------------	--	-------	--------------------------------------	---	---------

【2日目】1月7日(水) 9時00分～15時30分

受付	【演習2】 心理検査の実施方法 ※前日の続き (特セン所員) (120分)	【講義2】 検査結果の解釈 (特セン所員) (60分)	昼食・休憩	【演習3】 事例を用いた検査結果の分析 (特セン所員) (140分)	閉会・まとめ
----	---	--------------------------------------	-------	---	--------

(3) KABC-II部会

【1日目】1月8日(木) 10時00分～16時20分

受付	開会・オリエンテーション	【基調講義】 アセスメントの意義と心理検査の活用 ※1月6日に録画したもの 北海道教育大学函館校特任教授 青山 真二 氏 (120分)	昼食・休憩	【講義1】 心理検査の概要 (特セン所員) (60分)	【演習1】 心理検査の実施方法 (特セン所員) (140分)	振り返り・連絡
----	--------------	--	-------	--------------------------------------	---	---------

【2日目】1月9日(金) 9時00分～15時30分

受付	【演習2】 心理検査の実施方法 ※前日の続き (特セン所員) (120分)	【講義2】 検査結果の解釈 (特セン所員) (60分)	昼食・休憩	【演習3】 事例を用いた検査結果の分析 (特セン所員) (140分)	閉会・まとめ
----	---	--------------------------------------	-------	---	--------

(4) テストバッテリー(鈴木ビネー知能検査、PVT-R 絵画語り発達検査、S-M社会生活能力検査)部会

【1日目】1月8日(木) 10時00分～16時20分

受付	開会・オリエンテーション	【基調講義】 アセスメントの意義と心理検査の活用 ※1月6日に録画したもの 北海道教育大学函館校特任教授 青山 真二 氏 (120分)	昼食・休憩	【講義1】 心理検査の概要 (特セン所員) (60分)	【演習1】 心理検査の実施方法 (特セン所員) (140分)	振り返り・連絡
----	--------------	--	-------	--------------------------------------	---	---------

【2日目】1月9日(金) 9時00分～15時30分

受付	【演習2】 心理検査の実施方法 ※前日の続き (特セン所員) (120分)	【講義2】 検査結果の解釈 (特セン所員) (60分)	昼食・休憩	【演習3】 事例を用いた検査結果の分析 (特セン所員) (140分)	閉会・まとめ
----	---	--------------------------------------	-------	---	--------

7 申込み

(1) 申込方法

参加希望の方は、特センWebページから直接お申込みください。右の二次元コードをデータ上でクリック又は読み込むと、Webページにアクセスできます。



※ 申込みの最初に入力したメールアドレスに、申込みの受付完了をお知らせするメールが届きますので、御確認ください。

※ 申込みが混み合うことにより、申込フォームが途中で止まったり最初の画面に戻ったりする等の場合があります。再度入力する、少し待ってから入力するなど、御対応いただきますようお願いします。(システム上で生じるものであるため、当センターに御連絡をいただいても対応いたしかねますので、あらかじめ御了承ください。)

(2) 申込受付期間

11月19日（水）16：00～12月4日（木）

8 受講履歴の取扱い

- ・全国教員研修プラットフォーム（Plant）の対象教員の受講履歴の登録は、特センが行います。
- ・本研修の全日程を受講し、記名式のアンケートの回答を確認できた受講者の受講履歴を登録します。
- ・受講履歴の登録は、令和8年2月頃を目途に行います。
- ・研修の一部又は全部を欠席した場合については、特センにおいて研修履歴の登録は行いません。
- ・本研修は、幼稚園や保育所等の職員の処遇改善等加算（区分3）に係る修了要件の対象となる研修ではありませんので、受講証の発行は行いません。

9 受講者に当たっての連絡事項

(1) 会場までの移動手段、昼食等

- ・会場は駐車場に限りがあるため、可能な限り公共交通機関を利用して下さい。（会場の駐車場に入りきらない場合は、会場から離れた場所の有料駐車場を利用いただく場合があります。）
- ・会場内及び近郊（徒步圏）には昼食を手配可能な店舗はないため、事前に御自身で用意をして下さい。

(2) 開催要項、配付資料

- ・開催要項、講義資料等は、特センで印刷し、配付します。
- ・I C T端末を持参することは可能ですが、会場において電源の確保やネットワークへの接続を保障できないことを御了承いただいた上で持参してください。
- ・検査用具、記録用紙等を、個人の携帯端末等を用いて写真撮影等をすることは御遠慮ください。

10 備 考

- ・特セン（tokukyo.12◆pref.hokkaido.lg.jp〔◆は@〕）からのメールが、「迷惑メールフォルダ」などに振り分けされている場合があるため、確認してください。
- ・当日欠席する場合は、グループの調整が必要となる場合があるため、必ず当センター（011-612-6328）へ連絡をして下さい。
- ・講義中の録画及び録音は著作権保護の観点から御遠慮願います。

心理アセスメント研修

～心理検査の読み取りについて正しく理解し、指導に生かすために～

1/6 (火) ~ 7 (水)

WISC-V知能検査部会・田中ビネー知能検査V部会

1/8 (木) ~ 9 (金)

KABC-II部会・テストバッテリー部会（鈴木ビネー知能検査・PVT-R絵画語い発達検査・S-M社会生活能力検査）

基調講義

「アセスメントの意義と心理検査の活用」

北海道教育大学函館校特任教授 青山眞二氏

対象

幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教員



実施要項・申込みはこちらから

方法・会場

集合形式
特別支援教育センター（札幌市中央区円山西町2丁目1-1）

研修内容

・障がいのある子どもの理解や指導・支援の充実に向け、心理検査の概要や活用について学びます。

※ お申込みの前に必ず実施要項をお読みください。

申込期間

11月19日（水）16:00～12月4日（木）17:00

定員

部会名	人数
WISC-V知能検査部会	40名
KABC-II部会	27名
田中ビネー知能検査V部会	30名
テストバッテリー部会（鈴木ビネー知能検査・PVT-R絵画語い発達検査・S-M社会生活能力検査）	30名

※ 定員に達した部会は、受付フォームを停止します。

北海道立特別支援教育センター

住 所：〒064-0944 札幌市中央区円山西町2丁目1-1

電 話：011-612-6328（研修事業部）

メーリー：tokukyo.12@pref.hokkaido.lg.jp

